

事業シート(令和2年度決算)

13_福祉課_1

事業名	31110 民生児童委員事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		地域福祉計画			
			目	1	社会福祉総務費		地域福祉計画			
担当課	福祉部 福祉課	内線	2955							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・民生児童委員及び主任児童委員の行う地域住民の相談・支援・調査・見守り活動の促進により市民福祉の向上を図る。	概要	・民生児童委員及び主任児童委員の研修や活動に関する費用の一部を助成
----	--	----	-----------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	9,178	8,758	8,314	8,314	8,197	△ 561
特定財源						
国費()						
県費(民生委員推薦会負担金 2千円/名)		16				△ 16
その他()						
一般財源	9,178	8,742	8,314	8,314	8,197	△ 545
個票枝番	主な事業内容					
	民生児童委員活動費交付金	8,124	8,097	8,172	8,172	75

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		8,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
8,310	8,304	8,304	△ 10	
8,310	8,304	8,304	△ 10	
査定額	説明			
8,172				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・民生児童委員による地域での相談・支援件数 3,285件 ・民生児童委員の一斉改選 227名
評価等	・地域福祉の担い手としての民生児童委員の役割は大きく、委員の活動に対する支援の必要性は高い。 ・行政、関係機関等との連携により多方面に渡る活動を支援する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・活動を継続的に支援し、市民福祉の向上を図る。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・民生児童委員による地域での相談・支援件数 2,915件 ・民生児童委員数 227名
評価等	・地域福祉の担い手としての民生児童委員の役割は大きく、委員の活動に対する支援の必要性は高い。 ・行政、関係機関等との連携により多方面に渡る活動を支援する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・活動を継続的に支援し、市民福祉の向上を図る。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

13_福祉課_1

事業シート(令和2年度決算)

13.福祉課 2

事業名	31120 総合相談支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	地域の「医療・福祉・介護」のネットワーク化で在宅福祉を支えます。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	社会福祉費		地域福祉計画				
			目	1	社会福祉総務費		根拠計画				
担当課	福祉部 福祉課	内線	2955								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生活上の心配ごとに関する相談体制を整え、必要な助言や他機関の紹介などを行い、市民の不安を解消する。	概要	・福祉サービス総合相談支援センターの設置 ・心配ごと相談所の設置
----	--	----	-------------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
自立生活のためのプラン作成割合	35.1%	44.1%	50%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	23,774	23,724	23,824	28,824	27,356	3,632	
特定財源							
国費 (総合相談支援事業費 3/4 等)	11,450	11,588	11,350	15,100	15,263	3,675	
県費 (地域生活支援事業費 1/2)							
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	600	600	100	100	100	△ 500	
一般財源	11,724	11,536	12,374	13,624	11,993	457	
個票枝番	主な事業内容						
	心配ごと相談所の設置	1,224	1,224	1,224	1,224	1,122	△ 102
	福祉サービス総合相談支援センターの運営	21,500	21,500	21,900	21,900	21,900	400
	住居確保給付金	192	192	600	4,956	3,652	3,460
	基幹相談支援センターの設置・運営						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		36,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
37,369	37,304	37,304	13,480	
19,645	19,450	19,450	8,100	
1,525	1,525	1,525	1,525	
	10,000	10,000	9,900	
16,199	6,329	6,329	△ 6,045	
査定額	説明			
1,224	6人・毎週水・金曜日			
22,300	一般相談、生活困窮者支援相談			
2,000				
11,700	障がい児者支援相談等			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・福祉サービス総合相談支援センター相談件数 5,162件 ・心配ごと相談件数 96件(本庁のみ)
評価等	・福祉サービス総合相談支援センターは専門資格を有する職員を配置しており、市民の不安の解消や問題の解決に大きく寄与している。 ・相談員が研修を受講し、スキルの向上が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・福祉サービス総合相談支援センター相談件数 7,254件 ・心配ごと相談件数 132件(本庁のみ) ・住居確保給付金の支給 23件
評価等	・福祉サービス総合相談支援センターは専門資格を有する職員を配置しており、市民の不安の解消や問題の解決に大きく寄与している。 ・相談員が研修を受講し、スキルの向上が図られている。 ・ひきこもりなど、窓口相談に来ることが出来ない方に対し、訪問型による支援など、相談者に寄り添った支援が必要となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図る。 ・窓口相談に来ることが出来ない方に対し、基幹相談支援センターの設置や生活困窮者に対する家計改善支援事業・就労準備支援事業など、訪問型の支援などによる相談者に寄り添った支援を行う。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定 の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の 考え方	・財務部査定のとおり

13.福祉課 2

31120

事業シート(令和2年度決算)

13_福祉課_3

事業名	31130 社会福祉協議会助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		地域福祉計画	
			目	1	社会福祉総務費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・社会福祉協議会の運営に関する人件費を補助することにより、福祉事業の組織的活動や、地域福祉の推進と充実を図る。	概要	・地域福祉推進に係る人件費を補助
----	---	----	------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	58,850	58,850	58,850	58,850	58,850	0
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源	58,850	58,850	58,850	58,850	58,850	0
個票枝番	主な事業内容					
	社会福祉協議会に対する助成	58,850	58,850	58,850	58,850	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
58,850	58,850	58,850	0
58,850	58,850	58,850	0
査定額	説明		
58,850	社会福祉協議会補助金		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・社会福祉協議会への補助金支出(地域福祉活動に関わる本部担当職員1名、嘱託職員1名、9支所分担当職員9名、福祉活動専門員1名、支部統括職員1名)
評価等	・地域福祉の要としての社会福祉協議会に対する市民ニーズは高く、活動に対する支援の必要性は非常に高い。 ・社会福祉協議会の活動や収支状況を確認したうえで補助金を交付する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・社会福祉協議会の活動や財務状況等を確認し、助成する。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・社会福祉協議会への補助金支出(地域福祉活動に関わる本部担当職員1名、嘱託職員1名、9支所分担当職員9名、福祉活動専門員1名、支部統括職員1名)
評価等	・地域福祉の要としての社会福祉協議会に対する市民ニーズは高く、活動に対する支援の必要性は非常に高い。 ・社会福祉協議会の活動や収支状況を確認したうえで補助金を交付する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・社会福祉協議会の活動や財務状況等を確認し、助成する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

13_福祉課_3

31130

事業シート(令和2年度決算)

13_福祉課_5

事業名	31140 行旅死亡人等保護援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画			
			目	1	社会福祉総務費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2955							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・浮浪者や行旅病人等の保護・援助	概要	・浮浪者等への交通費の支給 ・行旅病人の医療費、行旅死亡人の火葬等の費用の支給
----	------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	676	139	200	200	3	△ 136	
特定財源							
国費()							
県費(行旅死亡人等保護援助費 10/10)	606	0	130	130			
その他()							
一般財源	70	139	70	70	3	△ 136	
個票枝番	主な事業内容						
	浮浪者や行旅病人等の保護・援助	676	139	200	200	3	△ 136

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
200	200	200	0	
130	130	130	0	
70	70	70	0	
査定額	説明			
200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・浮浪者等で交通費がないもの2名に交通費を支給した。
評価等	・浮浪者等を援護、保護することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・行旅病人及び行旅死亡人取扱法に基づき継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・浮浪者等で交通費がないもの4名に交通費を支給した。
評価等	・浮浪者等を援護、保護することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・行旅病人及び行旅死亡人取扱法に基づき継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

13_福祉課_5

31140

事業シート(令和2年度決算)

13.福祉課 7

事業名	31170 地域福祉計画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		地域福祉計画			
			目	1	社会福祉総務費		地域福祉計画			
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・円滑に社会福祉事務所を運営し、地域福祉を推進する。	概要	・高山市社会福祉事務所の運営 ・更生保護事業に対する支援 ・地域福祉計画の策定及び進捗管理
----	----------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「地域で支え合い、安心して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	45.6%	50.5%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,626	1,308	1,462	1,462	1,248	△ 60
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,626	1,308	1,462	1,462	1,248	△ 60
個票枝番	主な事業内容						
	地域福祉計画市民推進委員報酬	308	108	154	154	108	0
	高山地区更生保護事業協会への助成	948	948	948	948	948	0

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		1,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,493	1,442	1,442	△ 20	
1,493	1,442	1,442	△ 20	
査定額	説明			
154	20人			
948	高山地区更生保護事業協会補助金			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画市民策定推進委員会の開催 1回 ・高山保護区保護司会への補助金の助成 ・地域福祉計画の進捗管理 ・第4期地域福祉計画の策定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉事務所の円滑な運営が図られている。 ・第4期高山市地域福祉計画に基づき、多様な主体の協働による誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくりを目指していくことが必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・第4期地域福祉計画に基づき、地域福祉を推進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画市民策定推進委員会の開催 1回 ・高山保護区保護司会への補助金の助成 ・地域福祉計画の進捗管理
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉事務所の円滑な運営が図られている。 ・第4期高山市地域福祉計画に基づき、多様な主体の協働による誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくりを目指していくことが必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・第4期地域福祉計画に基づき、地域福祉を推進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

13.福祉課 7

31170

事業シート(令和2年度決算)

13_福祉課_8

事業名	31200 障がい者就労支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築		
			項	1	社会福祉費	根拠計画	障がい者福祉総合計画				
			目	2	障がい者福祉費						
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい者の就労につながる指導等を行う事業者を支援することにより、障がい者の自立を図る。	概要	・障がい者雇用創出事業、障がい者雇用支援事業(指定管理者)を実施し、障がい者の雇用促進を図る。 ・障がい者を雇用した事業主に対し、賞金の一部を助成し、障がい者の経済的自立を支援する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
障がい者福祉施設利用者の一般就労への移行数(年間)	27人	28人	30人
「障がい者が必要な支援を受け、自立して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.5%	46.9%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	30,000	20,722	27,000	25,985	16,243	△ 4,479	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	30,000	20,722	27,000	25,985	16,243	△ 4,479	
個票枝番	主な事業内容						
	障がい者雇用創出事業委託	11,000	9,096	11,000	11,000	4,785	△ 4,311
	障がい者の就労支援に対する助成	13,000	9,888	13,000	13,000	9,779	△ 109
	障がい者の雇用継続に対する助成	6,000	1,738	3,000	1,985	1,679	△ 59

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		30,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
24,550	21,500	21,500	△ 5,500	
24,550	21,500	21,500	△ 5,500	
査定額	説明			
6,000				
13,000				
2,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・障がい者雇用を行った民間事業者へ助成 16社 雇用者 31人 ・障がい者雇用促進事業 1社 雇用者 11人 ・障がい者雇用を行った指定管理者への助成 3社 雇用者 10人
評価等	・働く障がい者の自立につながっている。 ・障がい者の就労支援が一般就労につながるよう、関係事業者等と連携し取り組む必要がある。 ・障がい者の就労が促進されるなか、雇用の継続への支援が必要とされている。
次年度以降の考え方(担当課)	・障がい者の就労を促進するために事業を継続する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・障がい者雇用を行った民間事業者へ助成 17社 雇用者 29人 ・障がい者雇用促進事業 1社 雇用者 7人 ・障がい者雇用を行った指定管理者への助成 3社 雇用者 10人
評価等	・働く障がい者の自立につながっている。 ・障がい者の就労支援が一般就労につながるよう、関係事業者等と連携し取り組む必要がある。 ・障がい者の就労が促進されるなか、雇用の継続への支援が必要とされている。 ・障がい者雇用創出事業委託については、従来、2班体制だったのが、障がい者等が集まらず1班体制での実施となった。
次年度以降の考え方(担当課)	・障がい者の就労を促進するために事業を継続する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

13_福祉課_8

31200

事業シート(令和2年度決算)

13.福祉課_9

事業名	31210 身体障がい者補装具等給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画	
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・対象者に補装具を支給することにより、職業その他日常生活の能率の向上を図る。	概要	・障がい等の状況に応じた補装具費の支給
----	--	----	---------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「障がい者が必要な支援を受け、自立して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.5%	46.9%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			増減 (b)-(a)
	最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)		
	22,752	22,714	22,000	21,946	20,197	△ 2,517	
特定財源							
国費 (自立支援給付費(補装具費) 1/2)	11,000	9,000	11,000	11,000	9,000	0	
県費 (自立支援給付費(補装具費) 1/4)	5,500	4,566	5,500	5,500	4,534	△ 32	
その他()							
一般財源	6,252	9,148	5,500	5,446	6,663	△ 2,485	
個票枝番	主な事業内容						
	身体障がい者補装具等給付	22,752	22,714	22,000	21,946	20,197	△ 2,517

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		22,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
23,010	23,000	23,000	1,000	
11,300	11,500	11,500	500	
5,787	5,750	5,750	250	
5,923	5,750	5,750	250	
査定額	説明			
23,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・補装具の交付 122件 ・補装具の修理 131件 ・難聴児補聴器の助成 2件
評価等	・補装具の給付を必要とする方の日常生活の質の向上に資するものであり、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・補装具の交付 119件 ・補装具の修理 132件 ・難聴児補聴器の助成 1件
評価等	・補装具の給付を必要とする方の日常生活の質の向上に資するものであり、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	31215 更生医療等給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費	根拠計画	障がい者福祉総合計画			
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がいの回復・軽減のための治療費を助成し、障がい者の自立を図る。	概要	・更生医療:障がい者の状況に応じた自立支援医療費の支給 ・育成医療:障がい児の状況に応じた自立支援医療費の支給
----	-----------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「障がい者が必要な支援を受け、自立して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.5%	46.9%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		41,348	38,037	39,900	39,903	38,075	38
特定財源	国費(自立支援給付費(自立支援医療)1/2)	21,000	18,500	19,900	19,900	18,500	0
	県費(自立支援給付費(自立支援医療)1/4、県移譲事務交付金)	10,784	9,250	10,230	10,230	9,250	0
	その他()						
一般財源		9,564	10,287	9,770	9,773	10,325	38
個票枝番	主な事業内容						
	更生医療給付	39,248	36,948	38,000	38,000	36,476	△ 472
	育成医療給付	2,000	990	1,800	1,798	1,495	505
	手数料	100	99	100	102	101	2

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
43,100	39,900	39,900	0	
21,500	19,900	19,900	0	
11,040	10,244	10,244	14	
10,560	9,756	9,756	△ 14	
査定額	説明			
38,000				
1,800				
100				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・更生医療:実人数139人(うち入院26人、入院外113人) ・育成医療:実人数21人(うち入院9人、入院外12人)
評価等	・自立支援医療の給付を必要とする方の日常生活の質の向上に資するものであり、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・更生医療:実人数141人(うち入院27人、入院外114人) ・育成医療:実人数28人(うち入院14人、入院外14人)
評価等	・自立支援医療の給付を必要とする方の日常生活の質の向上に資するものであり、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

13_福祉課_11

事業名	31220 障がい者生活支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい者(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現			
			項	1	社会福祉費		根拠計画					障がい者福祉総合計画
			目	2	障がい者福祉費							
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がいのある方への福祉サービス情報の提供や相談・指導訪問、手話通訳などのコミュニケーション支援などにより、日常生活や社会生活を送ることができるようにする。	概要	・障がいのある方の生活の自立と社会参加を促進するための相談支援事業及び自立のための訪問指導 ・手話通訳者の設置及び派遣などを行うコミュニケーション支援 ・発達障がい者(児)に関する相談支援 ・介助犬飼育、自動車改造、タクシー利用、ニュー福祉機器の導入などに係る支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「障がい者が必要な支援を受け、自立して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.5%	46.9%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		34,721	29,846	32,741	32,751	30,595	749
特定財源	国費(地域生活支援事業費 1/2)	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	0
	県費(地域生活支援事業費 1/4 等)	1,750	1,446	1,510	1,510	1,545	99
	その他(福祉健康基金繰入金)	1,770	1,769	980	980	980	△ 789
一般財源		29,201	24,631	28,251	28,261	26,070	1,439
個票枝番	主な事業内容						
	身体・知的・精神障がい者、発達障がい者(児)に対する相談支援	20,490	20,453	20,590	20,590	20,523	70
	手話通訳設置、派遣	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	0
	重度障がい者タクシー利用費助成	2,000	1,646	2,000	2,000	1,389	△ 257
	人工透析療養者通院費助成	500	265	400	400	150	△ 115
	難病療養者通院費助成	2,800	1,058	2,100	2,100	1,611	553
	在宅障がい者交通費助成	1,000	543	700	700	916	373

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		29,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
30,349	29,091	29,091	△ 3,650	
420	500	500	△ 1,500	
960	760	760	△ 750	
	800	800	△ 180	
28,969	27,031	27,031	△ 1,220	
査定額	説明			
20,390	身体障がい者相談支援(公社)、知的等(ふりすむ(慈光会))、精神(やまびこ(生仁会))			
1,090				
2,000				
300				
2,000				
700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援 20,944件 介助犬飼育 2件 自動車購入等 3件 タクシー利用 3,047件 ニュー福祉機器 7件 手話通訳・要約筆記利用実人数 16件 人工透析療養者通院費助成 645件 在宅障がい者交通費助成 49件 難病療養者通院助成 79件 障がい者世帯の雪下ろし等助成 0件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 相談から必要な支援につなぐなど、障がい者の生活上の不安を解消している。 人工透析療養者の通院費助成については、前年よりも件数が増加しており、対象者にも浸透しており交通費の負担軽減が図られている。 難病療養者通院助成については、保健所とも連携しながら制度の周知に努め、通院にかかる交通費等の助成を行うことで負担軽減が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援 21,002件 介助犬飼育 2件 自動車購入等 4件 タクシー利用 2,572件 ニュー福祉機器 5件 手話通訳・要約筆記利用実人数 11件 人工透析療養者通院費助成 579件 在宅障がい者交通費助成 40件 難病療養者通院助成 94件 障がい者世帯の雪下ろし等助成 0件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 相談から必要な支援につなぐなど、障がい者の生活上の不安を解消している。 人工透析療養者の通院費助成については、対象者にも浸透しており交通費の負担軽減が図られている。 難病療養者通院助成については、保健所とも連携しながら制度の周知に努め、通院にかかる交通費等の助成を行うことで負担軽減が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	31225 障がい支援区分認定審査事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費	根拠計画	障がい者福祉総合計画			
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がいのある方が必要な支援に応じたサービスを受けることができるようにする。	概要	・認定審査委員が障がい支援区分等の審査及び判定を行う。
----	--	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「障がい者が必要な支援を受け、自立して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.5%	46.9%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		2,560	2,239	2,560	2,558	△ 81
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(障がい支援区分認定審査事業(白川村))	105	105	105	105	0
一般財源		2,455	2,134	2,455	2,453	△ 81
個票枝番	主な事業内容					
	障がい支援区分認定審査	2,560	2,239	2,560	2,558	△ 81

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		2,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,510	2,450	2,450	△ 110	
105	105	105	0	
2,405	2,345	2,345	△ 110	
査定額	説明			
2,450				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・審査会 12回 ・障がい支援区分認定 214件
評価等	・障がい者に応じた支援区分認定を行うことにより、適切なサービスの提供に結び付いている。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・審査会 12回 ・障がい支援区分認定 172件
評価等	・障がい者に応じた支援区分認定を行うことにより、適切なサービスの提供に結び付いている。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	31230 障がい者手当給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画	
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・知的、精神又は身体に障がいがある方に対して、障がい者福祉手当を支給することにより、自立の促進を図る。	概要	・障がいがある方の障がいの程度に応じた福祉手当の支給を行う。
----	---	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「障がい者が必要な支援を受け、自立して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.5%	46.9%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	90,164	87,962	90,164	90,164	86,792	△ 1,170	
特定財源							
国費 (特別障害者手当等給付費 3/4)	28,500	27,487	28,500	28,500	27,255	△ 232	
県費 ()							
その他(福祉健康基金繰入金)							
一般財源	61,664	60,475	61,664	61,664	59,537	△ 938	
個票枝番	主な事業内容						
	特別障害者手当等給付費	38,000	37,240	38,000	38,000	36,405	△ 835
	障がい者福祉手当給付費	52,000	50,559	52,000	52,000	50,223	△ 336

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		90,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
88,164	86,164	86,164	△ 4,000	
27,750	27,750	27,750	△ 750	
	9,180	9,180	9,180	
60,414	49,234	49,234	△ 12,430	
査定額	説明			
37,000				
49,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・手当支給 障がい者福祉手当 2,719人、特別障害者手当 83人、障害児福祉手当 62人
評価等	・支給資格のある障がい者全員に手当を支給することより、経済的支援を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・手当支給 障がい者福祉手当 2,672人、特別障害者手当 83人、障害児福祉手当 69人
評価等	・支給資格のある障がい者全員に手当を支給することより、経済的支援を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	・手当内容の見直しについて検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	31235 身体障がい者福祉センター運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		障がい者福祉総合計画			
			目	2	障がい者福祉費		根拠計画			
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい者の活動の場の確保等により、社会参加の促進を図る。	概要	・身体障がい者福祉センターの運営委託(指定管理者へ委託)
----	-------------------------------	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「障がい者が必要な支援を受け、自立して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.5%	46.9%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		7,390	7,384	7,520	7,520	7,511	127
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		7,390	7,384	7,520	7,520	7,511	127
個票枝番	主な事業内容						
	身体障がい者福祉センターの運営	7,390	7,384	7,520	7,520	7,511	127

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
7,535	7,540	7,540	20
査定額	説明		
7,540	指定管理委託料		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・施設利用者 4,415人
評価等	・障がい者の活動、情報交換の場として利用され、社会参加を促進している。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・施設利用者 1,988人
評価等	・障がい者の活動、情報交換の場として利用され、社会参加を促進している。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止を実施したうえで利用を図ったが、緊急事態宣言による利用制限等により、利用者が減少した。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 ・感染症対策を徹底したうえで、有効に利用されるよう努めていく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	31240 障がい福祉サービス給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	社会福祉費	根拠計画	障がい者福祉総合計画				
			目	2	障がい者福祉費						
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい種別に関係なく、必要なサービスを提供することにより、障がい者の自立、共生を促進する。	概要	・障がい福祉サービス事業所への給付
----	--	----	-------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「障がい者が必要な支援を受け、自立して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.5%	46.9%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,801,317	1,785,131	1,853,801	1,853,868	1,826,376	41,245
特定財源	国費(自立支援給付費(障がい福祉サービス等) 1/2)	899,400	841,314	925,600	925,600	935,179	93,865
	県費(自立支援給付費(障がい福祉サービス等) 1/4)	449,700	420,657	462,800	462,800	467,589	46,932
	その他(諸収入等)						
一般財源		452,217	523,160	465,401	465,468	423,608	△ 99,552
個票枝番	主な事業内容						
	居宅介護等事業給付費	113,100	102,260	98,000	98,000	93,634	△ 8,626
	短期入所事業給付費	43,700	33,825	43,700	43,700	27,987	△ 5,838
	療養介護等給付費	40,100	45,647	40,100	40,100	44,606	△ 1,041
	自立訓練給付費、就労支援給付費	458,000	469,069	482,000	482,000	487,570	18,501
	共同生活援助事業給付費	130,000	141,694	170,000	170,000	143,949	2,255
	生活介護等事業給付費	954,100	923,748	949,100	949,100	954,978	31,230
	自立生活援助、就労定着支援、介護保険サービス利用者負担軽減	5,500	6,223	5,500	5,500	6,391	168

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

		R3予算	実施計画額	1,855,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,931,501	1,909,401	1,909,401	55,600	
964,250	953,200	953,200	27,600	
482,125	476,600	476,600	13,800	
485,126	479,601	479,601	14,200	
査定額	説明			
94,000				
35,000				
46,000				
502,000				
150,000				
1,002,000				
8,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 施設入所支援給付 16施設 147人 共同生活援助等給付 86人 居宅介護等給付 231人 障がい福祉サービス事業給付 延べ13,473人 障がい福祉サービス利用者数 823人 就労定着支援 27人
評価等	・障がいのある方が利用するサービスに対する給付を行うことで、自立した日常生活等を営むことができ、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・継続して実施する。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 施設入所支援給付 18施設 146人 共同生活援助等給付 81人 居宅介護等給付 208人 障がい福祉サービス事業給付 延べ13,175人 障がい福祉サービス利用者数 840人 就労定着支援 26人
評価等	・障がいのある方が利用するサービスに対する給付を行うことで、自立した日常生活等を営むことができ、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・継続して実施する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	31245 地域生活支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	社会福祉費	根拠計画	障がい者福祉総合計画				
			目	2	障がい者福祉費						
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がいのある方が、その有する能力や適性に応じた自立した日常生活または社会生活を営むことができるようにする。	概要	・障がいのある方の障がいの状況、ニーズ等に応じたサービスに対する給付
----	--	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「障がい者が必要な支援を受け、自立して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.5%	46.9%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		59,534	55,871	59,850	59,767	54,699	△ 1,172
特定財源	国費 (地域生活支援事業費 1/2)	26,960	14,194	27,110	27,110	14,726	532
	県費 (地域生活支援事業費 1/4)	13,480	7,054	13,555	13,555	7,363	309
	その他()						
一般財源		19,094	34,623	19,185	19,102	32,610	△ 2,013
個票枝番	主な事業内容						
	地域活動支援センター機能強化	11,200	11,119	11,200	11,198	11,140	21
	障がい者福祉ホーム運営	2,500	2,402	2,500	2,500	2,572	170
	障がい者移動支援・障がい者居宅生活支援相互利用・身体障がい者訪問入浴・日中一時支援	12,200	10,979	12,500	12,500	9,835	△ 1,144
	障がい者自動車改造費助成・障がい者運転免許取得費助成	1,100	900	1,100	1,100	1,100	200
	日常生活用具給付	30,000	28,901	30,000	29,997	28,690	△ 211
	手話通訳者等養成	1,230	895	930	930	895	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		59,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
57,876	57,540	57,540	△ 2,310	
25,153	26,320	26,320	△ 790	
12,576	13,160	13,160	△ 395	
20,147	18,060	18,060	△ 1,125	
査定額	説明			
11,200				
2,600				
10,500				
1,100				
30,000				
800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動支援センター(やまびこ)相談利用者 延3,721人 ・福祉ホームむらやま利用者 延75人 ・移動支援利用者 延215人 ・日中一時支援利用者 延340人 ・相互利用 延24人 ・訪問入浴 延73人 ・手話奉仕員養成講座 41人 ・手話通訳者養成講座 4人 ・自動車改造 3人 ・日常生活用具 2,701人 ・リフトバス利用 1,268人 ・自動車免許取得助成 6人 ・成年後見 1人
評価等	・様々なサービスの提供により障がいのある方の生活向上につながるなど支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動支援センター(やまびこ)相談利用者 延3,150人 ・福祉ホームむらやま利用者 延102人 ・移動支援利用者 延166人 ・日中一時支援利用者 延243人 ・相互利用 延23人 ・訪問入浴 延62人 ・手話奉仕員養成講座 18人 ・手話通訳者養成講座 3人 ・自動車改造 2人 ・日常生活用具 2,693人 ・リフトバス利用 134人 ・自動車免許取得助成 9人 ・成年後見 2人
評価等	・様々なサービスの提供により障がいのある方の生活向上につながるなど支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	31250 安全安心快適なまちづくり事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		地域福祉計画			
			目	2	障がい者福祉費		根拠計画			
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・バリアフリー等に配慮された施設の増加や市民・事業者へのバリアフリー等に対する意識の高揚を図り、誰もが安全に安心して暮らせるまちづくりを進める。	概要	・既存の民間施設等のバリアフリー化や授乳室等を設置する改修費用の一部を助成 ・タクシー業者によるユニバーサルデザインタクシーの購入費用の一部を助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
誰にもやさしいまちづくりの認定件数(累計)	70件	75件	

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,300	1,425	2,100	2,100	0	△ 1,425
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		2,300	1,425	2,100	2,100	0	△ 1,425
個票枝番	主な事業内容						
	既存の民間施設等のバリアフリー改修等に対する助成	2,000	1,425	2,000	2,000	0	△ 1,425
	ユニバーサルデザインタクシー購入に対する助成	300	0	100	100	0	

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		2,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,100	2,000	2,000	△ 100	
2,100	2,000	2,000	△ 100	
査定額	説明			
2,000				
0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・既存の民間施設のバリアフリー改修に対する助成 1件
評価等	・民間施設等のバリアフリー等に対する市民の意識は高いことから、事業は必要と考える。
次年度以降の考え方(担当課)	・ニーズに応じた事業の運用方法等の検討を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・既存の民間施設のバリアフリー改修に対する助成 0件
評価等	・既存建築物のバリアフリー改修について、補助対象となる建築物の改修は一段落したと考えられる。また、補助基準を満たすバリアフリー化には、建築物の根本的な改修が必要な場合が多いことから、近年は申請が少なくなっている。
次年度以降の考え方(担当課)	・ニーズに応じた事業の運用方法等の検討を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・ユニバーサルデザインタクシー購入に対する助成について、導入予定事業者が無いことを踏まえて事業見送り
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和2年度決算)

事業名	31265 障がい者施策推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	社会福祉費		根拠計画				障がい者福祉総合計画
			目	2	障がい者福祉費						
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい者福祉施策の推進を図る。	概要	・障がい者施策推進協議会の開催 ・各協議会等への支援
----	------------------	----	-------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「障がい者が必要な支援を受け、自立して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.5%	46.9%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,075	1,843	2,015	2,015	1,823	△ 20
特定財源	国費 (地域生活支援事業費 1/2 等)	180	248	180	180	269	21
	県費 (地域生活支援事業費 1/4 等)	72	355	75	75	368	13
	その他()						
一般財源		1,823	1,240	1,760	1,760	1,186	△ 54
個票枝番	主な事業内容						
	身体障がい者施策推進協議会委員報酬	93	0	185	185	77	77
	身体障害者福祉協会等に対する助成	1,542	1,467	1,390	1,390	1,389	△ 78

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		2,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
7,416	1,922	1,922	△ 93	
180	180	180	0	
66	74	74	△ 1	
7,170	1,668	1,668	△ 92	
査定額	説明			
93	12人			
1,389				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・身体障害者福祉協会等への支援 ・高山市障がい者福祉総合計画の進捗管理
評価等	・障がいがある方の社会参加の促進等が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・身体障害者福祉協会等への支援 ・第2期高山市障がい者福祉総合計画の策定
評価等	・障がいがある方の社会参加の促進等が図られた。 ・第2期高山市障がい者福祉総合計画に基づき、やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまちを目指していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	障がい福祉施設の人材確保に必要な経費を計上 障がい福祉サービス事業所への助成に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	31400 福祉センター管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		地域福祉計画	
			目	4	福祉センター費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・福祉センター(総合、きりう、荘川)を多くの市民が利用できるように管理し、地域福祉を推進する。	概要	・指定管理者による施設管理および運営
----	---	----	--------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		35,467	35,177	35,328	36,343	36,343	1,166
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(使用料)		27			27	0
一般財源		35,467	35,150	35,328	36,343	36,316	1,166
個票枝番	主な事業内容						
	福祉センターの管理運営	29,780	29,680	30,860	30,760	30,760	1,080

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		35,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
38,966	36,898	36,898	1,570	
38,966	36,898	36,898	1,570	
査定額	説明			
30,930	指定管理委託料			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による各福祉センターの維持管理 施設利用者 77,429人 福祉センター運営委員会の開催 きりう福祉センター給湯機取替工事 総合福祉センター会議室用イス等備品購入
評価等	・総合福祉センターは高い利用率となっており、施設が有効に活用されている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・継続して実施する。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による各福祉センターの維持管理 施設利用者 40,394人(新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が減少した。) 福祉センター運営委員会の開催 総合福祉センター外壁修繕 総合福祉センター発電機蓄電池交換 総合福祉センターコンデンサ等交換
評価等	・新型コロナウイルス感染症の拡大防止を実施したうえで利用を図ったが、緊急事態宣言による利用制限等により、利用者が減少した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・継続して実施する。 ・感染症対策を徹底したうえで、有効に利用されるよう努めていく。

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	31500 福祉医療給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画、子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	5	福祉医療費					
			担当課	福祉部 福祉課	内線		2082			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・重度等障がい者、子育て家庭、母子父子家庭に医療費を助成することにより経済的な負担を軽減し、生活の支援を行う。	概要	・医療機関受診時の保険診療にかかる医療費の自己負担分を助成
----	---	----	-------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
受給資格者数	16,143人	15,856人	

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		905,869	819,453	874,321	898,496	717,891	△ 101,562
特定財源	国費()						
	県費(重度障がい者医療費 1/2 等)	332,855	301,330	323,150	323,150	255,319	△ 46,011
	その他(福祉健康基金繰入金)		57,585				△ 57,585
一般財源		573,014	460,538	551,171	575,346	462,572	2,034
個票枝番	主な事業内容						
	子ども医療費	300,000	283,175	290,000	290,000	219,649	△ 63,526
	母子父子医療費	55,000	52,237	55,000	55,000	38,161	△ 14,076
	重度障がい者医療費	509,456	443,305	500,000	500,000	410,859	△ 32,446

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		845,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
807,386	808,841	808,841	△ 65,480	
301,170	297,570	297,570	△ 25,580	
	113,000	113,000	113,000	
506,216	398,271	398,271	△ 152,900	
査定額	説明			
290,000				
54,000				
436,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・重度等障がい者 3,758人 ・子ども 10,831人 ・母子父子 1,554人
評価等	・重度等障がい者、子育て家庭、母子父子家庭の経済的負担軽減に効果がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・重度等障がい者 3,776人 ・子ども 10,526人 ・母子父子 1,554人
評価等	・重度等障がい者、子育て家庭、母子父子家庭の経済的負担軽減に効果がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	35100 被災者支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	5	災害救助費		地域防災計画			
			目	1	災害救助費		根拠計画			
担当課	福祉部 福祉課	内線	2955							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・被災者の生活再建を支援する。	概要	・火災等の被災者に対し、罹災の程度に応じた見舞金を支給
----	-----------------	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,000	400	1,546	34,846	14,185	13,785
特定財源	国費()						
	県費(被災者生活・住宅再建支援事業費 2/3 等)				28,866	9,682	9,682
	その他(福祉健康基金繰入金)	1,500		1,000	1,000	50	50
一般財源		500	400	546	4,980	4,453	4,053
個票枝番	主な事業内容						
	火災等被災者見舞金	500	400	500	500	460	60
	交通・火災災害見舞金	1,500	0	1,000	1,000	50	50
◎ 1	災害弔慰金等支給審査委員会の設置			46	46	0	
	被災者生活・住宅再建支援金				13,300	11,975	11,975
	災害援護資金貸付金				20,000	1,700	1,700

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		1,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,224	3,176	3,176	1,630	
1,000	1,000	1,000	1,000	
1,500	1,500	1,500	500	
724	676	676	130	
査定額	説明			
500				
1,000				
46	報酬 5人			
1,500				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・被災者見舞金の支給 4件(火災)
評価等	・被災者の生活支援を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・被災者見舞金の支給 7件(火災等) ・交通・火災災害見舞金の支給 1件(火災) ・被災者生活・住宅再建支援金の支給 15件 ・災害援護資金貸付金 1件
評価等	・令和2年7月豪雨災害時の被災者に対し、被災者生活・住宅再建支援金や災害援護資金貸付による生活支援の他、各種支援制度と合わせ総合的な被災者支援を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	35100 被災者支援事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 福祉課	
枝番・内容	1 災害弔慰金等支給審査委員会の設置		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	3	民生費			
			<input type="checkbox"/> その他重要事業				項	5	災害救助費	内線	2955
			<input type="checkbox"/>				目	1	災害救助費	作成年月	R3.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	被災者の生活再建を支援する。	概要	火災等の被災者に対し、罹災の程度に応じた見舞金を支給
----	----------------	----	----------------------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	46
主な経費	災害弔慰金等支給審査委員報酬	
対前年度増減額(当初予算)		46

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	46
	繰越	0
	補正等	0
	最終	46
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	46
主な経費	災害弔慰金等支給審査委員報酬	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・災害弔慰金等支給審査会の設置 委員 5名
[スケジュール]	災害発生時、必要に応じて開催

事業実績、評価等	
[事業実績]	災害弔慰金等支給審査会の開催を必要とする災害が無かったため、開催実績はない。
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・災害弔慰金等支給審査会の設置 委員 5名
[スケジュール]	災害発生時、必要に応じて開催